

相談・お問合せ

●かながわ子ども・若者総合相談センター（ひきこもり地域支援センター）

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ch3/cnt/soudan/02_soudan.html



ひきこもりや不登校、学校のこと、生活のこと、人間関係など様々な悩みを抱える青少年やそのご家族、関係者からの相談に応じています。

☎045-242-8201

火～日曜

9:00～12:00 13:00～16:00



LINE相談も実施中！
曜日や時間等詳細は上記の
リンク先からご確認ください

●非行・犯罪被害・いじめ等の相談

県警察ユーステレホンコーナー

☎ 0120-45-7867 平日 8:30～17:15

●消費生活相談

消費者ホットライン

（局番なし）188番 ※身近な消費生活相談窓口につながります。

インターネット上の有害・違法情報の通報

インターネット・ホットラインセンター

<http://www.internethotline.jp/>

警察への情報提供、プロバイダ及びウェブサイト等の管理者への送信防止措置等の対応依頼を行っています。



お役立ちホームページ

<神奈川県消費生活課>

インターネットの危ない世界を体験しよう！

検索

インターネットの危ない世界 PART1-君も体験！サイバーの罠-
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/r7b/cnt/f535323/p415459.html>



インターネットトラブルを擬似体験できます。トラブルを知り、トラブルを未然に防ぎましょう！PART2はスマートフォン・タブレット編となっています。

<神奈川県教育委員会>

子どものケータイ 安全・安心な利用のために

検索

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/vn7/cnt/f300473/index.html>



子どもたちの携帯電話の安全・安心な利用に向け、携帯電話サイト「かながわモード」の運営、企業協力による「携帯電話教室」の実施など、様々な取組が掲載されています。

<神奈川県警察本部>

インターネットがもたらす危険性と
ペアレンタルコントロールの重要性

検索

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd5002.htm>



コミュニティサイト・その他サイトに関して実際に起きた事件事例や注意点と、ペアレンタルコントロールの重要性について掲載されています。

<神奈川県精神保健福祉センター>

インターネット依存・ゲーム障害（依存症）

検索

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nx3/cnt/izon/gameizon.html>



睡眠時間を削って深夜までインターネットをしていませんか。便利なインターネットも心身ともに日常生活に支障をきたす状態ともなれば、それは「インターネット依存」です。自分が依存かなと感じたらチェックしてみましょう。

<動画紹介～かなかなかぞく>

ほんとうに信用できる人って？
SNS被害に気をつけよう！



SNSで知り合った友人は、ほんとうに信用できる人でしょうか。実際の手口を知って、SNS被害を未然に防ぎましょう。（かなかなかぞく第30話）

男子も被害にあっている！！
自撮り被害の恐怖



どんな理由をつけられても、他人に見られて恥ずかしい写真や動画を送ってはいけません。一度送ってしまうと、回収が困難で取り返しのつかいになります。（かなかなかぞく第42話）

ハマりすぎには要注意！！
依存症って？



ゲームのことが頭から離れなくなり、日常生活まで影響が…。そんなことはありませんか。ゲームへのめりこみを例に、誰でもなる可能性がある依存症の実態を解説します。（かなかなかぞく第47話）

<神奈川県青少年課>

出前講座のご案内

検索

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t7e/cnt/f4151/p12582.html>

県青少年課では、青少年がインターネット適切に利用するための保護者の役割など、青少年の健全育成に係る出前講座を実施しています。詳しくはHPをご覧ください。



「買う前」「使い始め」が重要
お子さんの**スマホ利用**を見守りましょう



「親が管理しなくても適切な利用をするだろう」では、



令和元年にSNSを利用して犯罪被害にあった子どもは全国で2,082人。そのうち約9割弱がフィルタリング未利用（判明分）でした（警察庁）

3つの
見守りポイント

スマホの
特性や危険性を
理解しましょう

フィルタリングを
設定しましょう

親子で一緒に
ルールをつくりましょう



～お子さんにスマホを持たせる前に～ スマホの特性や危険性を理解しましょう

スマホは、いつでもどこでもインターネットに接続でき、SNS・ゲーム・動画・音楽などの豊富なコンテンツを利用することができる便利なツールです。しかし、使い方を誤るとトラブルや事件に巻き込まれ、ときには取り返しのつかない事態となることがあります。

保護者はスマホの特性や危険性を十分に理解したうえで、
お子さんと話し合ってから持たせるべきかをきめましょう。

誰が見てるかわかりません!

不特定多数の知らない人にみられる可能性があり、悪意を持った人に悪用される危険性があります。**(公開性・公共性)**



未成年者誘拐被害
出会い系サイト規制法違反

拡散したものは消せません!

インターネットや SNS に容易に拡散し、残り続け、自分ではコントロールできなくなる危険性があります。



(拡散性・記録性) コミュニケーショントラブル
名誉毀損・自撮り被害

信用できる情報?

インターネット上には、信用できる情報と、そうでない情報が混在しており、結果的に詐欺やニセ情報に翻弄される危険性があります。**(信ぴょう性)**



詐欺・風評被害
虚偽情報

規則正しい生活を守る?

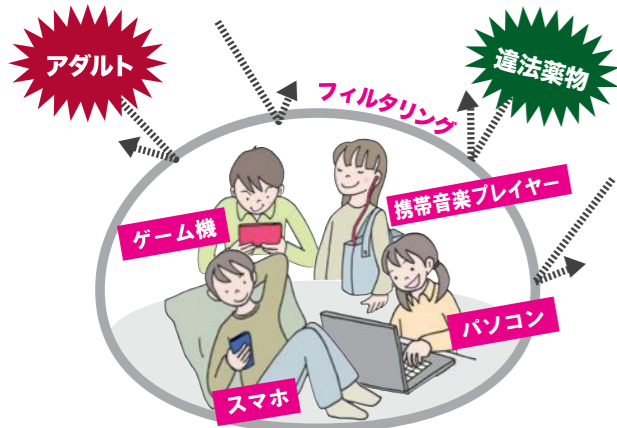
情報や娯楽を際限なく追い求めることにより、日常生活や勉強がおろそかになったり、オンラインゲームの高額請求の危険性があります。



(依存性) インターネット依存
ゲーム依存・高額請求

～違法・有害な情報からお子さんを守るために～ フィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)を設定しましょう

フィルタリングは、お子さんに違法・有害と思われるサイト(出会い系・アダルト・違法薬物サイトなど)への接続を制限します。



※携帯音楽プレイヤーやゲーム機など、スマホ以外にもインターネットに接続できる機器はたくさんあります。

★フィルタリングは購入時に店舗で設定

・使用者が18歳未満であることを必ず伝えましょう。
スマホを18歳未満の者が使用する場合は、お店側が販売時にフィルタリングをすることが義務付けられています。

・フィルタリングの説明をうけましょう。
アプリやサイト別にフィルタリングを制限できるカスタマイズ機能があります。保護者の方は、カスタマイズ機能の使い方をおぼえましょう!!

★無線LANやアプリにも効果あり

近年のスマホのフィルタリングは、回線の種類(携帯電話回線、無線LAN等)に関係なく、フィルターをかけることができます。(携帯電話事業者各社が提供する「あんしんフィルター」など)

※iPhoneを御利用の場合、機器本体から「スクリーンタイム」→「コンテンツとプライバシーの制限」で設定することができます。



ここがポイント!
お子さんから「見たいサイト・アプリが見られない」と言われても安易にフィルタリングをつけなかったり、解除するのは、大変危険!

～より適切なスマホ利用のために～ 親子で一緒にルールをつくりましょう

フィルタリングですべてのトラブルを回避することはできません。親子でよく話し合っ規則をつくり守らせることで、スマホと上手に付き合える力を身につけさせましょう。保護者自身もお子さんの手本となるような使い方をすることが大切です。



おすすめルールを基に書いてみましょう!



我が家のルール

★利用時間

★利用場所

★気をつけること

★ルールを守れなかったとき

★困ったとき

子どものサイン

保護者のサイン

ここがポイント!

- 1 お子さんの成長や能力にあったルールにしましょう。
※SNSアプリの使い始め、長期休暇前、部活動・塾通いはルールの見直しのタイミングです。
- 2 どうしてそのルールが必要なのかを理解させ、お互いに納得したものにしましょう。
- 3 お子さんが使おうとしているアプリ等を試しに使ってみましょう。
- 4 定期的にルールの内容を見直しましょう。

おすすめルール

利用時間や場所

生活習慣が乱れないように、メリハリをつけて利用させることが大切です。

一日の利用時間や時間帯

例) 平日〇時～△時、土日祝日〇時～△時、夜〇時以降利用禁止。

利用する場所

例) リビングでの使用のみ。YouTubeはテレビで視聴。定期試験前2週間前から自室持ち込み禁止。充電器を寝室に持ち込まない。

インターネットを利用するとき

不正なサイトやアプリからのウイルスへの感染や、個人情報流出する危険があるので十分注意しましょう。

サイトへのアクセスは慎重に

例) 登録サイトは、個人情報などがどこまで登録されるのかなど、保護者が安全かどうか確認する。

安易なダウンロードはしない

例) 親が先にダウンロードをしてから使う。アプリのダウンロードは必ず親子で利用規約を確認してダウンロードする。

SNSを利用するとき

情報発信には責任を持つようにし、軽い気持ちで発信したことで一生後悔することがないように十分注意しましょう。インターネットの先にいる人の気持ちを考え、思いやりの心を持つことが大切です。

個人情報は書き込まない

【具体的に決めましょう】
例) 名前、顔写真、学校名などの書き込み禁止

人を傷つける書き込みはしない

例) 自分がされたら嫌な事は書き込み禁止。悪口拡散、同級生の噂話禁止。

ルールを守れなかったとき・困ったとき

つくったルールを守らせるためにも、守れなかった場合の約束事は必要です。何か困ったことがあったとき、緊急の相談先・連絡先を決めておきましょう。

一時、利用禁止

例) 3日間使用禁止、充電禁止

困ったときはすぐに相談

例) 知らない人からのメール、身に覚えのない請求が来た場合は、すぐに〇〇に相談する

★相談やお問い合わせは裏面へ

★お子さんが、SNS・インターネットに縛られない時間を過ごせるような環境作りをお願いします。